

○ 学校経営計画

教育目標

心身ともに健康で、知的好奇心と思いやりにあふれる豊かな心を持ち、社会の変化に対応してたくましく成長し続けることができる児童を育成する。

具体目標（合言葉）

- ◇ 健康で何事にもくじけずたくましくやりぬく子ども（がんばる子）
- ◇ 工夫と努力によって自ら学び続ける子ども（工夫する子）
- ◇ 思いやりがあり、友達と仲良く助け合う子ども（やさしい子）

○ 学校経営方針

児童一人一人が人生を切り開きたくましく成長し続けられるよう、知・徳・体のバランスの取れた力を育成する教育を実践するとともに、教職員・保護者・地域の力を結集し、連携・協力して本校教育の充実を図る。

（１）学業指導の充実

基礎・基本の定着や読解力・表現力の育成を基盤に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業を展開し、学級を学びに向かう集団に成長させていく。

（２）心の教育・学級経営の充実

道徳科を核にした心の教育や認め励ます教育をさらに充実させ、思いやり、たくましさ、自己有用感などを育み、児童一人一人の居場所となる温かい学級づくりを推進する。

（３）体力の向上・健康の増進

教科体育の充実、外遊びの奨励等を通して体力の向上を図る。感染症予防や望ましい食習慣、生活習慣の改善などを正しく理解し健康を維持・管理する能力、及び自らの命を守り抜くために危機を回避する能力を育成する。

（４）地域に根差した活気ある学校づくりの推進

児童の主体的な活動を認め支援するとともに、地域教育資源と地域人材のさらなる開発と活用の工夫を図る。

（５）社会の変化に対応する力の育成

英語教育、プログラミング教育、宇都宮学など、ICT を効果的に活用しながら新たに求められる教育活動を適切に展開するとともに、SDGs に係る現代的な課題に対応し、持続可能な社会づくりに向けた意識の涵養に努める。

（６）教職員の資質向上

キャリアや教職員のよさを生かした協働的運営の推進と学校業務の焦点化を図るとともに、一人一人が自覚と使命感をもって絶えず研究と修養に努め、時代の要請に即応する教育の実践を目指す。

（７）学校における働き方改革の視点

学校行事の見直しなど業務を精選するとともに勤務時間を意識した働き方を推進し、地域の人材を教育活動に取り入れるなどの工夫を行う。

PTA、姿川第二小学校地域協議会、姿川北部地区振興会、地域の各種団体や企業・機関等の協力を得て、地域の教育力を生かしながら、「地域とともにある学校づくり」を推進しています。



縄跳び検定



歯の健康教室



日々の授業



ICTの活用



業間運動



交通安全教室



国語科授業研究会



学び合い

○ 具体的な取組（特色ある学校づくり）

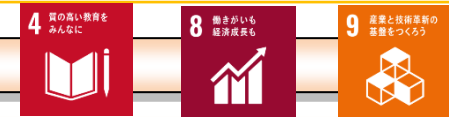
ともに学び ともに育つ 姿二の子

がんばる子



- ◇ 「一日一回外遊び」を合言葉に、外遊びを奨励します。
- ◇ 教科体育の充実と各種検定（水泳・縄跳び等）・業間運動の計画的な実施により、体力の向上を図ります。
- ◇ 自らの健康を管理する力を育てるため、保健教育と食育を推進します。
- ◇ 危険を予測し、自らの命を守り抜くための安全指導を推進します。
- ◇ たくましさ（折れない心や最後までやり抜く心など）を涵養する教育活動を計画的・系統的に実践します。

工夫する子



- ◇ 自己有用感を高められるよう、「ほめてのばす教育」を実践します。
- ◇ 国語科を中心に、どの教科でも読解力と表現力の向上を目指します。
- ◇ 基礎・基本の定着に向け、朝の学習や家庭学習の習慣化を進めます。
- ◇ 「分かる授業」と「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行います。
- ◇ 魅力ある図書館づくりと多様な読書活動を推進します。
- ◇ 社会の変化に柔軟に対応できるよう、教科間の連携を図り、横断的・総合的な教育活動を展開します。

やさしい子



- ◇ 日常のあいさつの励行と学校・保護者・地域が一体となったあいさつ運動の展開により、あいさつが飛び交う学校を目指します。
- ◇ いじめや不登校を生まない、温かく居心地のよい学級づくりに努めます。
- ◇ 「気づく・考える・行動する」を合言葉に、主体的に正しい行動ができる児童を育てます。
- ◇ 異学年交流（縦割り班活動）を推進し、豊かな人間関係を築きます。

地域との連携



- ◇ 鶴田沼での体験活動や高齢者福祉施設との交流を推進し、豊かな心を育みます。
- ◇ 地域人材を積極的に学習支援に招き、充実した授業の展開を図ります。
- ◇ 児童安全協力ボランティアと連携しながら、日々の児童の安全確保に努めます。
- ◇ 宮の原地域学校園と連携しながら、小中連携による各種事業（あいさつ運動等）の充実を図ります。
- ◇ 幼・保・小の連携を図るため、スタートカリキュラムの実施や交流会等の実施を推進します。
- ◇ 地域協議会や姿川北部地区振興会等の協力を得ながら、魅力ある教育活動を推進します。



外国語教育



わくわくタイム



朝の読み聞かせ



登下校の見守り



いじめゼロ朝会



小中一貫あいさつ運動



二小夏祭り



鶴田沼でのザリガニ釣り

沿革の概要

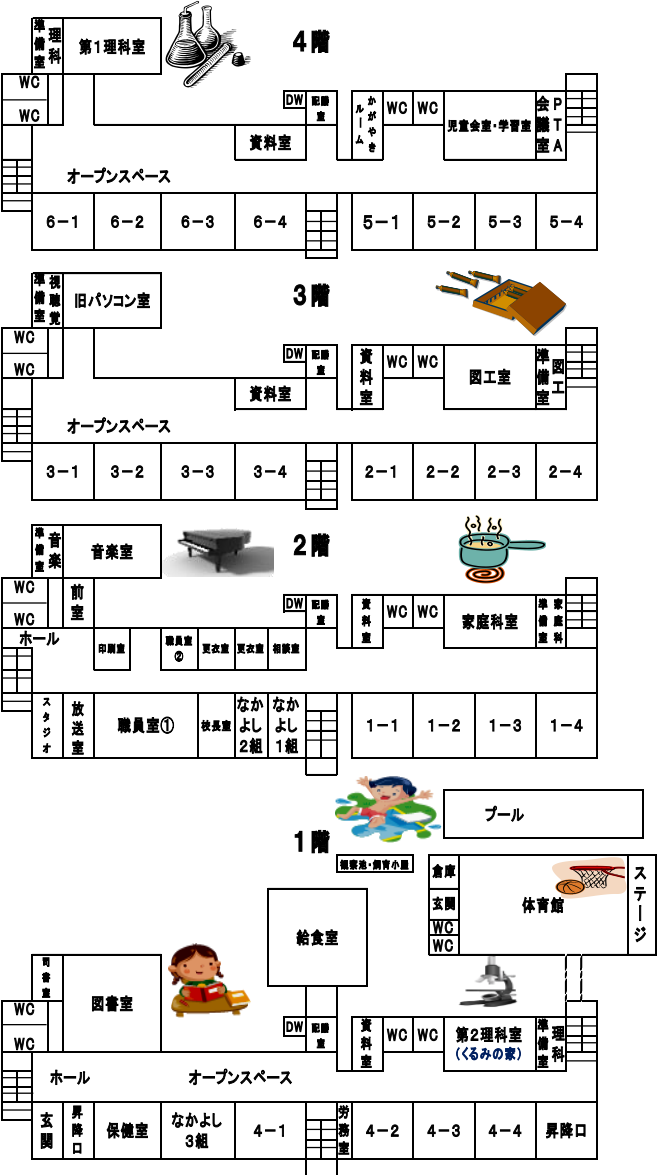
- 明治
- 6.11
- 教童學舎として創設
- 8.4
- 第四十番學區第五十番小學校教童舎と改称
- 22.3
- 姿川尋常小學校北校と改称
- 44.4
- 姿川第二尋常小學校と改称
- 11月15日
- 開校式を挙行（創立記念日とする）
- 大正
- 12.4
- 枋木縣師範學校附属小學校の代用となる
- 昭和
- 6.3
- 附属小學校の代用の任を解かれる
- 16.4
- 姿川村立第二國民學校と改称
- 22.4
- 姿川村立姿川第二小學校と改称
- 30.4
- 宇都宮市立姿川第二小學校と改称
- 31.11
- 校歌制定
- 37.4
- 特殊学級設置
- 41.5
- 野鳥保護で知事表彰受賞
- 42.4
- 地域共同研究学校（国語）市教委の指定
- 45.4
- 体育館兼講堂落成記念祝賀式典挙行
- 46.11
- 開校60周年記念式典挙行
- 47.2
- 校舎改築総合落成式典挙行
- 48.11
- 創立100周年記念式典、記念碑除幕式挙行
- 56.3
- 新校舎（現東側校舎）完成
- 4
- 市教委指定の「学習指導」の研究校となる
- 59.7
- プール竣工（25m×7コース）
- 60.12
- 体育館完成、落成式典挙行
- 平成
- 元.7
- 新校舎（現西側校舎）完成
- 4.4
- 県教委指定・いきいき教育活動実践モデル推進事業研究校となる
- 5.3
- 新正門・南門・フェンス完成
- 10
- 平成4・5年度市教委指定「生活科」の公開研究発表会を開催
- 8.10
- 枋小教研保健安全教育研究大会を開催
- 10.3
- ランチルーム改装
- 12.3
- 姿川第二小くるみの家（留守家庭学級）設置
- 16.11
- 関東甲信越静地区造形教育研究大会枋木大会開催
- 17.9
- 給食室改修工事完了
- 18.3
- 築山・滑り台撤去
- 6
- 児童安全協力ボランティア発足
- 19.5
- 文科省指定 栄養教諭を中核とした食育推進事業施
- 5
- 姿川第二小地域協議会発足
- 21.6
- 空調設備工事完了
- 25.11
- 耐震補強工事完了（東校舎）
- 27.9
- 防犯カメラ設置
- 29.3
- 子どもの家専用棟完成 中央トイレ洋式化
- 11
- 枋小教研体育部会研究大会宇都宮大会を開催
- 令和
- 2.2
- 4階かがやきルーム・資料室（東）改修工事完了
- 3
- 放送設備 修繕工事完了 第二職員室改修工事完了
- 6
- 新型コロナウイルス感染防止のため6月1日学校再開
- 11
- 校内LAN整備調査・工事完了
- 3.3
- 通信施設工事完了・タブレット設置完了
- 4.3
- 2階なかよしルーム改修工事完了

児童数

(令和5年4月1日現在)

学年	学級数	男子	女子	計
1	4	64	69	133
2	4	70	64	134
3	4	72	52	124
4	4	71	57	128
5	4	65	64	129
6	4	52	53	105
特別支援	3	14	4	18
計	27	408	363	771

校舎配置図



学校の位置と学区



令和5年度
学校概要

- がんばる子
- 工夫する子
- やさしい子



校歌

- 勝 承夫 作詩
下総 皖一 作曲
- 1 雪の男体 緑の広野 桜ふくらむ 姿川
第二第二 仲よく強く あすの日本を にない立つ
意気に燃え立つ 楽しいわれら
- 2 仰ぐ胡桃の こずえに巣立つ 鳥も歌うよ 姿川
第二第二 やりぬく気風 いつもたゆまず 元気よく
晴れの歴史を 受けつぐわれら
- 3 草の下かげ 流れる水も ゆくてはてない 姿川
第二第二 世界にかよう 夢とちからの わくところ
栄えのその名を あげようわれら

宇都宮市立姿川第二小学校

創立明治6年11月15日 教童學舎

〒320-0856 宇都宮市砥上町52番地
TEL 028-648-3429
FAX 028-649-1054
URL <http://www.ueis.ed.jp/school/sugatagawa-2/>
E-mail suga2-e@ueis.ed.jp